

「福島第一原発廃炉ロボット開発の状況と課題」講演会開催のご案内

令和2年11月18日

いばらき成長産業振興協議会 事務局

東京電力福島第一原子力発電所（1F）の廃炉に向けた作業の過程では、さまざまなロボットや遠隔技術が活用されています。人に代わってロボットが原子炉建屋内の調査などを実施することで被ばくなどの作業リスクの低減に寄与してきました。今後、建屋内高線量エリアでの除染や原子炉格納容器/圧力容器内の燃料デブリ取出しなどの各作業においてロボットや遠隔技術の更なる活用が必要とされています。

日立GEニュークリア・エナジー（株）では、東京電力HD（株）や国際廃炉研究開発機構（IRID）等と協力してロボットや遠隔技術の開発を進めてきました。本講演では、同社がこれまで開発してきた廃炉ロボット等を紹介するとともに今後の開発課題や中小企業の参入可能性についても触れます。

1F廃炉ロボットの開発状況を聞けるチャンスです。関心のある会員の方はふるってご参加ください。

記

- 日時 令和2年12月11日（金） 13:30～15:30
- 場所 オンライン（ZOOM）にて開催（参加者へは別途URLを送付します）
- 主催 いばらき成長産業振興協議会
共催 茨城県中性子利用連絡協議会
協力 日立GEニュークリア・エナジー株式会社

4 日程等（予定）

13:30～13:35	開会・挨拶
13:35～15:05	講演「福島第一原発廃炉ロボット開発の状況と課題（仮題）」 日立GEニュークリア・エナジー（株） 福島・廃止措置エンジニアリングセンタ 主管技師 岡田 聡 氏
15:05～15:30	質疑応答・アンケート記入・閉会

- 参加費 無料
- 申込期限 令和2年12月3日（木）

問合せ先

（株）ひたちなかテクノセンター 栗原、大高

電話：029-264-2200 メール：kurihara@htc.co.jp、ootaka@htc.co.jp

（※@を@に置き換えてください）

(別紙)

申込先：ひたちなかテクノセンター 栗原行き

(F A X : 029-264-2203) (Eメール : kurihara@htc.co.jp (※@を@に置き換えてください))

福島第一原発廃炉ロボット開発の状況と課題

参加申込書

(申込期限：12月3日(木))

企業名・機関

住所：

電話：

参加者氏名 (ふりがな)	部署・役職	連絡先Eメールアドレス

(留意事項)

- ・オンライン開催を予定しております。参加用の URL を送付させていただきますので、連絡先 Eメールアドレスを必ず記載して下さい
- ・頂いた個人情報は本事業の目的以外に使用いたしません。